

令和4年度 たかつき・しまもと障がい者就労支援ネットワーク ワーキングチーム報告

名 称:	精神ワーキング
目 的:	就労支援と精神科医療・福祉とのより良い連携・協働を考える
メンバー:	<p>リーダー 就ポツ 陸野、サブリーダー こうあいCL 播本</p> <p>医療、福祉、就労支援機関等、合計 21機関がメンバー</p> <p>星のCL、こうあいCL、新阿武山病院、新阿武山CL、アットホーム訪問看護st高槻、訪問看護stころ、ころの発達研究所 葉、高槻市保健所、高槻市社協、地域若者サポートst、芝生事業所、芥川事業所、工房事業所、ワーク事業所、やまと茶房、LITALICO ワークス、フォルツァ、はな、D キャリア、カラフル高槻、就ポツ</p>
実 績:	<p>I：月1回の例会</p> <p>① 情報交換・共有、② 相談コーナー、③ プロジェクトの報告</p> <p>II：プロジェクト</p> <p>① 医療と就労を繋ぐP リーダーD キャリア武田、サブ 就ポツ 森川、はな 安部、フォルツァ 田中 就労支援機関とこうあいクリニックと zoom で繋いで実施。8名程の参加。事前アンケートを取り、座談会を実施。各事業所の紹介ムービーも作成し各事業所の説明も行った。</p> <p>② 「働く」を考える会P リーダー こうあいCL 播本、サブ 星のクリニック 宮城 コロナ関連で会合が実施できなかった。→コロナ禍で実施できず</p> <p>③ トークカフェP 就ポツ 山本、D キャリア高槻 武田、リタリコ高槻 蛭間、アットホーム 吉本 参加者 6月:7名 9月:8名 12月:4名 3月:3名 ※全てオンラインで実施 内容 自己紹介、10分トーク、グループに分かれてフリートーク、振り返り</p> <p>④ 「当事者研究」研究P リーダー アットホーム訪問看護st 吉本 目的:働く事に関する当事者研究を研究する 毎月第4金曜日に ZOOM にて実施。毎回5名前後が参加</p> <p>⑤ 社適P リーダー 就ポツ 陸野 D キャリアの利用者の1名訓練を開始。訓練実施中</p> <p>⑥ デイケア体験実習P ワーキング参加事業所にスタッフが1日実習に行く。実施なし</p>
計 画:	<p>I：メンバーの意見である精神ワーキングの良さを継続していく</p> <p>「この数の事業所が集まる定期開催は凄い」「他事業所を知れて相談でき解決への希望を持てる」「具体的な支援や相談者を繋ぐ話を聞けより連携しやすくなる」「自事業所ではわからない事が分かる」「出会いの場でもある。実際にケース連携にもなる」等々 これらを大切に例会を継続実施していく。</p> <p>II：引き続きプロジェクトの継続・改善をしてご本人さんや地域に貢献していく</p> <p>働くを考える会 コロナ5類になり開催できる可能性が高まった。会場は要検討</p> <p>トークカフェ コロナ5類になり開催方法等検討していきたい。 等々</p> <p>III：やりたい事</p> <p>集まって顔の見える会議開催。各事業所見学や勉強、メンバー同志の交流。連携してイベント、フェスティバル開催。困難ケースにみんなの知識・経験を持ち寄り総力戦で支援。メンバー以外の事業所紹介や支援技法の勉強。超短時間雇用、B型からの就労の取り組み等を実施していきたい。</p>